

案内 市民企画講座（無料・要申込・託児あり）

① 事例から学ぼう！働き方改革と女性活躍（男性介護者の会「みやび」） ～家族、仕事、そして、自分自身を大切に生きるために～

女性が様々なライフイベントに遭遇するとき、仕事を継続したいが現実には困難な状況に直面する場合があります。理想と現実のギャップの解消と円滑なワーク・ライフ・バランスの推進を目的に、女性活躍推進に向けて取り組んでいる「高岡市ワーク・ライフ・バランス推進事業所」に認定された事業所2社を紹介します。

日 時：11月9日（土）13：30～15：30（開場 13：00）
登壇社：株式会社アキデザイン、丸進商事株式会社（五十音順）
企画・進行：平尾 隆さん（男性介護者の会「みやび」代表）
対 象：働き方について関心のある人

② 活躍しろって言われるけど（アプローチ）

男女平等・共同参画について、心・体・社会の3つの視点から専門家と学びましょう。

日 時：11月16日（土） 桐座 久子さん（ウイング 加地リツ 富山、フェミニスト加地リツ）
11月30日（土） 若杉 聡美さん（女性クリニックWe! 富山 院長）
1月18日（土） 小股 清香さん（弁護士）
各回 14：00～16：00

対 象：テーマに興味のある人・各回 30名（申込順・単回受講可）

③ 磨きあおうメンバーシップ！（ふぁん・ふぁしい・café） ～メンバー1人1人がチームを支えるその仕組み～

日 時：11月23日（土） 認め合う場づくり
12月15日（日） 個性を組み合わせる繋がりを作る
1月19日（日） 個々のアイデアを行動へ移す
各回 10：00～12：00

講 師：岸 靖久さん（ふぁん・ふぁしい・café 代表、（一財）生涯学習開発財団認定プロフェッショナル）
対 象：テーマに興味のある人・各回 20名（申込順・単回受講可）

【場所】 ①：生涯学習センター研修室 502（ウイング・ウイング高岡5階）
②・③：男女平等推進センター会議室（ウイング・ウイング高岡6階）

【申込・問合せ先】氏名、連絡先、②・③は希望受講回を男女平等推進センターへ
電話（20-1810）、FAX（20-1815）、メール（gec@city.takaoka.lg.jp）

報告 高岡市男女平等推進市民委員会

と き：8月28日（水）
と ころ：市役所本庁舎

前会長の辞任に伴って会長の選任を行い、富山大学人文学部教授の大工原ちなみさんが会長に選出され、副会長に市連合自治会副会長の太田昭輔さんが指名されました。

委員は、第2次の男女平等推進プランとDV対策基本計画について、ワーク・ライフ・バランスの推進や若い世代へのデートDV等予防啓発など各事業の推進状況や平成30年度の取り組みについて、事務局からの報告を受けて審議しました。委員からは、委員会やセンター運営について、市民のニーズに即した施策の展開や男性の育児休業等の取得、高齢者へのDVに対する啓発の方法など、市の男女平等・共同参画推進のための意見や提案などが出されました。

報告 粋（いき）メンプロジェクト事業2019 父子（祖父と孫）で和菓子を作ろう

と き：8月4日（日）
と ころ：生涯学習センター

今年度は、おいほら餅店（福岡町小伊勢領）の生原正樹さんを講師にお招きし、和菓子作り教室を開催しました。

初めて触るお餅の生地や、大量のさつまいもペーストに苦戦しながらも、父子で協力し合ってくるみ餅と芋ようかんを完成させました。サプライズメニューとして、練り切りの作り方も教わり、繊細な職人技を体感することができました。

この講座をきっかけに、ご家庭でも協力し合っ、楽しみながら家事に取り組んでもらいたいと願っています。

★粋（いき）メンプロジェクトとは・・・

男女平等・共同参画に積極的な男性は「粋」で「カッコいい」ものであり、好ましいモデルとして育成していく必要があるとの考えに基づき、子育て世代からプラチナ世代までの幅広い男性を対象に家事、育児、介護、仕事と生活の調和をテーマとした講座などの実施に取り組んでいます。



報告 Eフェスタ2019

と き：9月1日（日）～8日（日）
と ころ：ウイング・ウイング高岡
主 催：Eネット

みんな集まれ！E いいまちつくろ！

【メインイベント】ーセンターとわたしたちー「共に創る E いいまち高岡」
～これまでの15年 これからの15年～

◇基調講演「思い込みからの脱出！」～一人ひとりがはぐくむ『E いいまち』を目指して～
講師：渋谷 典子さん（NPO 法人参画プラネット代表理事、元名古屋市男女平等参画推進センター長）

女性活躍推進法や政治分野における男女共同参画の推進に関する法律について詳しく説明され、これからの課題として、女性管理職や女性政治家を増やすこと等を挙げられました。活躍する女性の数が増えれば発信力が高まり、それがいいまちを創る力となり、その為には女性だからこうあるべき、男性だからこうあるべきという「思い込みからの脱出」が求められると述べられました。

◇パネルディスカッション

渋谷さんがコーディネーターとなり、梅崎幸弘さん（高岡市市民生活部 部長）、山下清子さん（ペアテさんの会 代表）、佐脇宏史さん（レインボーハート富山 代表）、河合成美さん（富山大学芸術文化学部）をパネリストに公開討論が行われました。会場にいた方から、女性の働き方や防災についての意見が出され、活発な討論が繰り広げられました。



【ワークショップ・展示】

17団体のワークショップと9団体の展示が行われ、ワークショップでは各団体が日頃の活動を紹介したり、参加者との意見交換をしたり、体験をしたりしました。展示コーナーでは、工夫を凝らした団体紹介に目をとめる人の姿が見受けられました。



【高岡市企画講座】（Eフェスタ内ワークショップ）

働く女性のWork&Life&Self マネジメントセミナー～新時代をしなやかに生き抜くために～

講師：蓑輪 紀子さん（キャリアオフィスみのわ代表）

仕事も生活も自分でより納得のいくものにするために、講義やグループワークを通して、現状を振り返り課題を明確にして、今後の個人としての取り組みについて考えました。

受講者からは、「自分を見つめ直すきっかけになりました」「仕事に対する認識が変わりました。意欲的に仕事できそうです」などの感想がありました。

